

## 文部大臣杯第 53 回全日本大学男子ソフトボール選手権大会 2 日目

期日：2018/9/1

会場：スカイパークこまつ翼 (D 球場)

### ▼第 2 試合

環太平洋大学 1 0 0 0 0 0 0 1

国士舘大学 6 0 0 0 0 0 × 6

環：藤田(1/3) 糸数(2/3) 萩原(2 回・0/3) 先村(3/3・3 回) - 山内

国：中島悠(3 回) 中根(4 回) - 橋本(3 回) 亀田(4 回)

本塁打：吉永(環) 横山、中島優(国)

二塁打：八角、亀田(国)

### 戦評

初回 1 死から 2 番吉永が 1-2 と追い込まれながらもセンターバックスクリーンへ先制のホームラン。3 番山内ライト前、2 死となったが 5 番大城が四球を選び 1、2 塁としたが後続が続かず 1 得点のみ。1 回裏に先頭の横山にセンターに運ばれ同点。続く 2 番には打ち取った当たりを失策し無死 1 塁。3 番八角にはレフトオーバーを打たれ 1-2。4 番は打ち取ったものの続く 5 番中島に 3-2 から甘く入ったボールを左中間に本塁打され 1-4。ここから 3 連続四球で満塁とされたところで糸数にスイッチ。9 番に対して 0-1 から連続ワイルドピッチで 2 者が帰り 1-6 とリードされる苦しい展開。3 回表、この回先頭の 1 番奥村がセンター前ヒットで出塁、2 番吉永三遊間を破り無死 1、2 塁。3 番山内が高々と放った打球は風に戻され大きなセンターフライで奥村が進塁し 1、3 塁。盗塁で 2、3 塁と攻め 2 死から大城死球で満塁。5 番大森が 2-2 から投ゴロで無得点。5 回にも 1 番奥村内野安打で出塁し 1 死から 3 番山内が死球で 1 死 1、2 塁としたが 4 番須藤が内野ゴロダブルプレーでチャンスを逃し無得点。その後、代わった萩原、先村が 5 回イニングを被安打 2 に抑えただけに初回の 6 点が遠く要所を抑えられ、1-6 で敗戦となり最終成績はベスト 16 で今年のインカレを終えた。応援にかけつけて頂いた御父兄や OB 差し入れも沢山いただきありがとうございました。この敗戦の経験は、後輩が必ず糧として成長してくれると思います。